



大樹

令和5年4月28日
流山市立八木南小学校



大きく息を吸って

校地の木々の新緑が目に見える季節となりました。三寒四温を繰り返しながらあっという間に季節がめぐり、気づくと日の出も早朝5時台に入りました。八木南小の4階から見える景色は素晴らしい眺めです。保護者の皆様におかれましては益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。本校へのご理解・ご支援に改めて感謝申し上げます。

一学期がスタートして早いもので一ヶ月が経ちました。おかげさまで、校内や校庭から子ども達の明るい挨拶の声や歌声が聞こえてきます。先日、校庭で児童会の企画による「一年生と遊ぼう会」を全校で行いました。花のアーチをくぐってお兄さんお姉さんたちに迎えられるながらの1年生入場。6年生一人一人が、1年生一人一人の名前を呼名し、1年生は体いっぱい大きく息を吸って返事を返しました。立派でした。各学年からは自己紹介です。大きく息を吸って学年で力を合わせて声を出しました。「元気にチャレンジ」2年生、「Let's smile!」3年生、「元気全開いつもチャレンジ」4年生、「頼りにしてね!何でもやるよ」5年生、そして「学校を支える、頼れるリーダー」6年生。青空のもと、初めて八木っ子全員が揃いました。みんなでクイズ大会をしているところには、我々が「みなみん」も応援に駆けつけ、全校で大いに盛り上がりました。1年生からのお礼の言葉、全校での校歌により締めくくられ、全校児童の一体感を感じたひと時でした。



入学や進級は自分をリセットする大きなチャンスです。様々な活動が始まっていくと、楽しいことばかりではないかもしれませんが、自分自身を温かく受け止めてもらえることや、それを実感できることは、何よりの安心感につながります。また、自分自身だけでなく、友達も変わるチャンスを生かそうとしているのだ、と仲間の頑張りや変化を前向きに温かく受けとめる姿勢を大切にしたいです。そして、子ども同士だけでなく、大人も「ひと呼吸ひと呼吸の今」を大切に、互いにウェルビーイングに向けて受けとめ合っていきたいと思います。今後も、教職員一同、力を合わせ「笑顔とつながりを大切にする学校」を目指してまいります。

さて、これからゴールデンウィークに入ります。祝日の意味を考えたり季節を感じたりしながら、ご家族で過ごしていただけたらと思います。こからも、ご支援ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



流山市立八木南小学校 校長 山本 亜由美